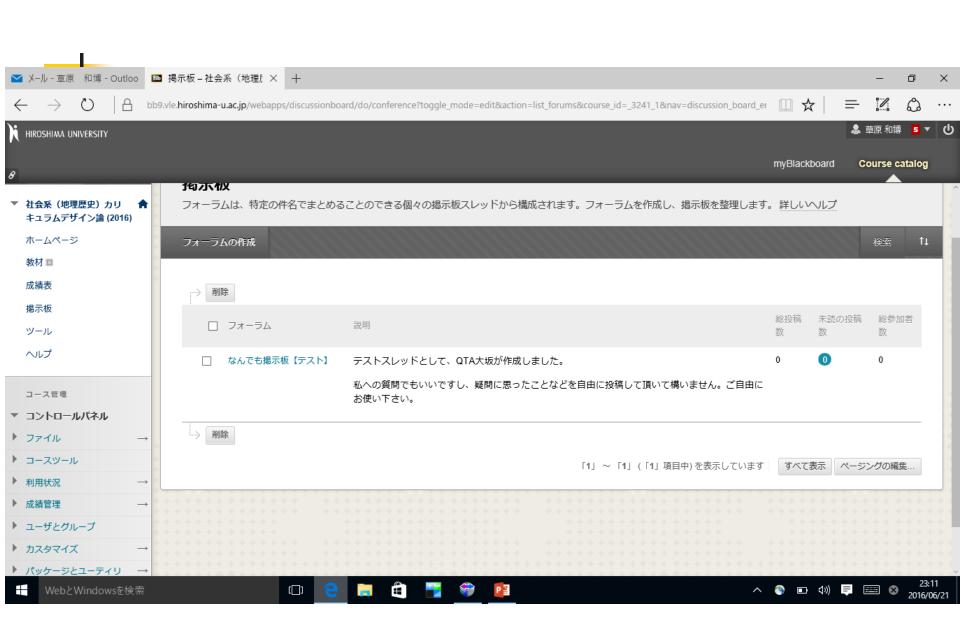
社会系(地理歴史)カリキュラムデザイン論

第2-3講 【意図されたカリキュラム】とは何か

一森分孝治(1986)「歴史」独立論の問題性

- 原理的考察 - 」をめぐって -





演習課題1

重要センテンス7箇所(Silent Discussion)

- (1) 私の見解や賛否・代案をどんどん書き込む
 - → ペンを持参し、各班が1枚の模造紙の前に立つ。
 - → どんどんツイート。3分でローテーションします。
 - → 他者のツイートにリツイートしてよい。
 - → 賛同するときは、「いいね!!」の意味で♥をつける
- (2) 7箇所にツイートしたら, 原点に戻ります じっくり読み込んで, 意見の広がり, 新たな 展開を報告しよう。







演習課題2

論文からみんなで考える(World Cafe)

- (1) 多様な意見を楽しもう...計3ラウンド
 - → 第1ラウンド:自分の班で10分ほど意見交換し, 模造紙 に考えたことを絵や文字で思いつくままに書いていく
 - → 時間が来たら、ホストを決めて次の島に移動
 - → 第2ラウンド:代表者は,他の班のメンバーにこれまでの 議論を簡潔に紹介する
 - $\rightarrow 10$ 分ほど意見交換して、前と同じように見解を書く
- (2) 原点に戻って、 意見の派生と発展をシェア しよう。 気づいたことを報告しよう

第1ラウンド

テーマについて 探求する

4人ずつテーブルに座って、問いについて話し合う。

20分~30分

第2ラウンド

20分~30分

アイデアを 他花受粉^{※1}する

第3ラウンド

気づきや発見を 統合する 旅人が元のテーブルに戻り、旅で得たアイデアを紹介しあい ながら対話を継続する。

20分~30分

全体シェア 集合的な発見を 収穫し、共有する

ワールド・カフェのホストがファンリテーターになって、全体 で対話する。

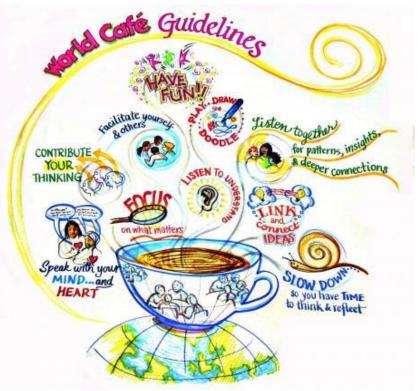
20分~30分

『ワールド・カフェをやろう!』香取一昭、大川恒共著(日本経済出版社)より引用





アイデアを他花受粉する



「なぜ歴史を学ぶの」と尋ねられたら、歴史教師としてなんと説明する?

- 専門学校進学希望の生徒の保護者から
- 県議会議員から
- 日本語を母語としない子どもから
- 歴史大嫌いな子どもから
- ・企業経営者(マツダの社長)から
- 教育センターの指導主事から
- 地域の町内会長(65歳)さんから



